

■帝京大学 MELIC 講座：レポート・論文作成「超」実用講座 2011. 7. 14 (木) 5限

第2回：執筆準備編 MELIC2階 情報学習室

「いきなり書き始めちゃダメだったのか!?’の巻 —事前調査と仮アウトライン作成が鍵をにぎる—

講師：総合教育センター 仁上幸治 (にかみ・こうじ)

まずレポートの主張の根拠 となる資料を集めよう！

◎問題の背景、用語・概念の定義、統計データ、最近の話題を押さえる

◎百科事典・専門事典・辞書・年鑑・白書・統計・新聞記事から引用する

【1】ビデオ教材紹介

LIBRARY VIDEO SERIES 情報の達人 DVD 全3巻／総合監修：社団法人日本図書館協会／監修：仁上幸治（早稲田大学）・野末俊比古（青山学院大学）／制作協力：株式会社モニタージュ／製作：株式会社ポルケ／企画・発行：株式会社紀伊屋書店／全3巻セット：特価¥105,000（税込）、各巻価格 ¥36,750（税込）／合計ビデオ 227分、スライド 436枚、テキスト 132ページ 紀伊屋書店『情報の達人』ホームページ (<http://www.kinokuniya.co.jp>)

■第1巻 図書館へ行こう！： インターネット時代の情報活用入門

- 第0講 総論 図書館へ行こう！
- 第1講 大学で学ぶということ
- 第2講 情報リテラシーは学習の基盤
- 第3講 問題解決のための情報活用
- 第4講 さまざまなメディアと情報源
- 第5講 情報の整理・分析と加工・発信
- 第6講 図書館のコレクション
- 第7講 図書館で資料・情報を探す
- 第8講 図書館サービスのいろいろ
- 第9講 図書館は世界に広がる窓
- 第10講 「情報の達人」をめざして

■第2巻 ゼミ発表をしよう！： テーマ選びからプレゼンテーションまで

- 第0講 総論 ゼミ発表をしよう！
- 第1講 情報リテラシーの意義
- 第2講 情報を探し出す仕組み
- 第3講 データベース検索の手順と手法
- 第4講 データベースを使いこなす

- 第5講 資料の保管と分類
- 第6講 資料の評価と情報の分析
- 第7講 プレゼンテーションの準備
- 第8講 プレゼンテーションに臨む
- 第9講 著作権を守る
- 第10講 セキュリティを高める

■第3巻 レポート・論文を書こう！： 誰にでも書ける10のステップ

- 第0講 総論 レポート・論文を書こう！
- 第1講 レポート・論文の作成手順
- 第2講 テーマの選択
- 第3講 事前調査と仮アウトライン
- 第4講 関連文献の調査
- 第5講 データベースの検索
- 第6講 視聴覚・電子メディアの調査
- 第7講 アンケートとインタビュー
- 第8講 文献の読解と執筆
- 第9講 出典の表示
- 第10講 仕上げ

【2】復習編：テーマ選択・事前調査・仮アウトラインのポイント

MELIC レポート・論文作成「超」実用講座 第1回 即効入門編「ただの感想文じゃダメだったのか!?!」の巻 2011.6.23

・ビデオ『情報の達人』(仁上・野末監修)第3巻「レポート・論文を書こう! : 誰にでも書ける10のステップ」紀伊國屋書店,2007

第1講 レポート・論文の作成手順

●スライド 1/11

情報の達人 第3巻 レポート・論文を書こう!

第1講

レポート・論文の作成手順

●スライド 2/11

第1講の内容

レポート・論文の基本的な作成手順

(1)レポート・論文とは

(2)レポートの種類

(3)レポート・論文作成の10のステップ

●スライド 3/11

(1)レポート・論文とは

●スライド 4/11

レポート・論文の目的

・学習、調査、研究などの成果を表現

・読んでもらう

・わかってもらう

●スライド 5/11

(2)レポートの種類

●スライド 6/11

さまざまなレポート

・授業の内容

・指定された文献の内容

・指定された実験・実習の経過・結果

・自分で設定したテーマの調査・研究の

成果(論文形式) など

●スライド 7/11

(3)レポート・論文作成の10のステップ

●スライド 8/11

10のステップ

ステップ1 テーマの選択

ステップ2 事前調査

ステップ3 仮アウトラインの作成

ステップ4 関連文献の調査

ステップ5 文献の入手

●スライド 9/11

10のステップ(つづき)

ステップ6 文献の読解と整理

ステップ7 最終アウトラインの作成

ステップ8 執筆・校正

ステップ9 出典の表示

ステップ10 仕上げ

●スライド 10/11

レポート・論文を書きあげるには

・知識・技能…ステップごとに

・メタ認知…「今、どのステップにいるか」「次にどのステップに進めばいいのか」

を把握・判断

●スライド 11/11

第2講のまとめ

レポート・論文を書くには手順が大切

第2講 テーマの選択 ステップ1

●スライド 1/12

情報の達人 第3巻 レポート・論文を書こう!

第2講

テーマの選択 ステップ1

●スライド 2/12

第2講の内容

テーマの選び方

(1)テーマを決める

(2)考えを整理する

●スライド 3/12

(1)テーマを決める

●スライド 4/12

「よいテーマ」を選ぶ

・広すぎず、狭すぎず

・調査・研究の意義がある

・三つの手順で

●スライド 5/12

手順1 話題(トピック)を選ぶ

・授業で学んだことから

・生活のなかから

・自分の関心などに応じて

●スライド 6/12

手順2 問題を設定(提起)する

・話題について

・何が問題なのか

・なぜ問題なのか

●スライド 7/12

手順3 主張(仮説)を組み立てる

・問題に対して

・言いたいこと

・知りたいこと

●スライド 8/12

(2)考えを整理する

●スライド 9/12

テーマをはっきりさせる

- ・文章・箇条書き・キーワードにする
- ・図表・イラストにする
- ・先生・友人と会話をする
- ・図書・雑誌・新聞・テレビなどを眺める

●スライド 10/12

発想法・論点整理法

- ・ブレインストーミング
- ・KJ法
- ・ウェビング法
- など

●スライド 11/12

テーマを考えるときの道具

- ・ノート
- ・情報カード
- ・パソコン
- など

●スライド 12/12

第2講のまとめ

適切なテーマを選ぶことが重要

第3講 事前調査と仮アウトライン ステップ2～3

●スライド 1/10

情報の達人 第3巻 レポート・論文を書こう！

第3講

事前調査と仮アウトライン ステップ2～3

●スライド 2/10

第3講の内容

テーマが決まったらすること

- (1)事前調査
- (2)仮アウトラインの作成

●スライド 3/10

- (1)事前調査

●スライド 4/10

事前調査をする

- ・テーマの全体像を把握
- ・基本概念・用語を理解
- ・専門用語も整理

●スライド 5/10

事前調査の情報源

- 入門書・概説書・教科書
- 年鑑・統計・白書
- ハンドブック・事典・辞書
- など

●スライド 6/10

(2)仮アウトラインの作成

●スライド 7/10

仮アウトラインを作る

- ・「あらすじ」(骨子)を考える
- ・主張を理解してもらうために
- ・どんな材料を使うか
- ・どんな順序で並べるか
- ・できあがり(構成)を想定して

●スライド 8/10

レポート・論文の構成例

- ・序論…研究の背景・動機、目的、方法
- ・本論…調査経過・結果、分析、考察
- ・結論…主張、課題、展望

●スライド 9/10

あくまで「仮」のもの

- ・箇条書きで
- ・キーワードだけでも可
- ・詳しくても可
- ・あとで修正

●スライド 10/10

第3講のまとめ

テーマを決めたら「下調べ」をして「あらすじ」を書く

【3】事前調査の作業項目

以下の4つの資料をデータベースなどで調べて収集し整理しておく。

1)問題の背景

自分のテーマの背景や歴史的経過などを百科事典等で調べる。

2)用語・概念の定義

辞書・事典で調べる。

3)統計データ

現状と問題点、傾向などを年鑑・白書・統計で調べる。

4)最近のニュース

新聞記事や雑誌の論文・記事などで出来事を調べる

【4】PC操作の基本

(1)役に立つショートカットキー

コピーしたい文字列をドラッグした状態で、次のキーを押す。

- 1)コピー: [Ctrl]+[C]
- 2)切り取り:[Ctrl]+[X]
- 3)貼り付け:[Ctrl]+[V]
- 4)元に戻す:[Ctrl]+[Z]
- 5)全部選択:[Ctrl]+[A]
- 6)ブラウザで新しいウインドウを開く: [Ctrl]+[N]

(2)使えるソフト

- (4)メモ帳: [スタート]>[すべてのプログラム]>[アクセサリ]>

【5】文献案内

- 1)伊藤民雄『インターネットで文献探索2010』日本図書館協会、2010.
- 2)『思考のためのインターネット—厳選サイト800』アリアドネ編、筑摩書房、1999.08(ちくま新書)¥660
- 3)山内志朗『ぎりぎり合格への論文マニュアル』平凡社、2001.9
- 4)澁谷恵宜『卒論応援団 : はじめての「卒業論文」ラクラク基本マニュアル』クラブハウス、2000.7
- 5)小笠原喜康『大学生のためのレポート・論文術』講談社、2002.4(講談社現代新書、1603)
- 6)野口悠紀雄『「超」文章法—伝えたいことをどう書か』中央公論社、2002.10(中公新書、1662)
- 7)学習技術研究会編著『知へのステップ 改訂版 大学生からのスタディ・スキルズ』くろしお出版、2006(CD-ROM付)
- 8)佐藤望、湯川武、横山千晶、近藤明彦『アカデミック・スキルズ 大学生のための知的技法入門』慶應義塾大学出版会、2006
- 9)小原芳明監修、玉川大学コア・FYE教育センター編『大学生生活ナビ』玉川大学出版部、2006
- 10)中澤努、森貴史、本村康哲編『知のナビゲーター』くろしお出版、2007(DVD付)
- 11)松本茂、河野哲也『「読む・書く・プレゼン・ディベート」の方法』玉川大学出版部、2007
- 12)世界思想社編集部編『大学生 学びのハンドブック』世界思想社、2008
- 14)佐藤智明、矢島彰、谷口裕亮、安保克也編『大学 学びのことはじめ——初年次セミナーワークブック』ナカニシヤ出版、2008
- 15)天野明弘、太田勲、野津隆志編『スタディ・スキル入門』有斐閣、2008
- 16)専修大学出版企画委員会編『改訂版 知のツールボックス 新入生(フレッシュマン)援助集』専修大学出版局、2009
- 17)初年次教育テキスト編集委員会編『フレッシュマンセミナーテキスト——大学新入生のための学び方ワークブック』東京電機大学出版局、2009
- 18)田中共子編『よくわかる学びの技法 第2版』ミネルヴァ書房、2009

【6】使えるサイト

(1)タイピング

- ・タッチタイピングを目指そう: http://www.sharp.co.jp/mebius/pcstudio/manabu/typing/typing_1.html

(2)論文作成

- ・Lycos / ディレクトリ / 資料・情報源 / 論文の書き方 <http://www.csg.is.titech.ac.jp/~chiba/writing/>
- 小論文の書き方・レポートの書き方 論文の書き方: <http://shouronbun.com/>
- ・卒論応援団 <http://www.bekkoame.ne.jp/i/isw/thesis/int.html> (2010年廃止!)

以上■ (2010.12.15作成/2011.7.8増補)